

NEW OFFICE NO.194 AUTUMN
第25回 日経ニューオフィス賞
受賞オフィス 24社



THE BEST OF NEW OFFICES 2012

25周年
記念号

これが日本の最先端クリエイティブ・オフィスだ!

特集

日経ニューオフィス賞

25年

時代とオフィス

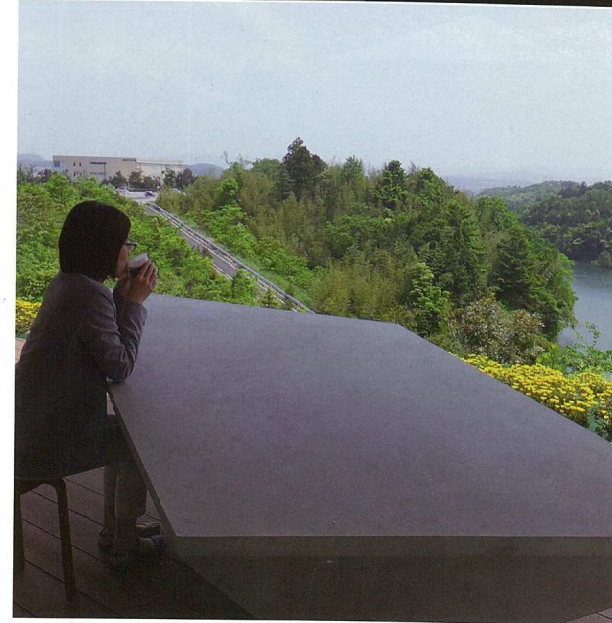
調査

オフィス
5年間の変遷

調査

経営者の
意識調査・
アンケート
結果

地域、ワーカー、自然との「共創」を実現し、
ブランド価値の向上をめざすオフィス



株式会社エブリプラン 松江本社オフィス

PHASE 1

事業内容

1996年、建設コンサルタントから出発。2000年よりシンクタンクとして地域活性化のコンサルタント。加えて、新しい業態のコンサルティングもおこなっている。環境施策の推

進、地域産業の振興、地域づくりの支援、社会資本整備の推進など。

STEP 1

企業のめざす方向

地域の未来への挑戦を支え、輝く地上の星々を共創します。

共創

第二創業ビジョン
創業15周年にあたり策定

過疎化している地域を活性化する「共創モデル地域」30地域を実現する
やる気を出させて、地方を自立させる

第二創業ビジョンの構成

「共創モデル地域」30の実現

日本一の地域クリエイター集団

自ら意思決定できる
リーダーの育成
従来事業の磨き上げ
新しい業態の開拓

経営戦略を実現するための課題

共創モデル地域

そこに住むすべての人たちが、生きる希望を持ち、未来からの使用者である子供たちに誇りを持ってバトンを渡せる地域、そんな地域を創業30周年の年には、中国地方に30地域実現する

地域クリエイター

日本一の地域クリエイターとして、自ら燃え周りに熱意を伝える自燃人となり、地域づくりに関する深い知識と、技術力を持ち合わせ、常に5年後、50年後の未来志向を持った人財になる

背景
あゆみ

1996年

建築コンサルティングとして創業

2000年

新エネ・省エネ等に着目し、地域づくりのシンクタンクとして活動

2011年

創業15周年記念事業として、新社屋竣工

STEP 2

経営課題

従来の建築コンサルと
地域づくりのシンクタンクの活動の磨き上げ
主力となる地域づくりコンサルティングの活動の
さらなる活性化

自ら意思決定できるリーダーの育成

コンサルティングのノウハウをフラットな空間のオフィスで共有することによる暗黙知の共有や、ワークの自立・自覚の醸成

新しい業態の開拓

NPO法人や合同会社など地域課題解決型組織の設立
コーディネートや運営実施

ブランド化による社会信頼度の向上

島根県の産業振興の中心となるテクノアークしまねの立地や自然環境と融合した独創的なオフィス社屋、またコーポレートアイデンティティのための新しいビジュアルイメージの策定等による企業イメージの一新と向上

STEP 3

オフィスのコンセプトの確立

共創のオフィス

- ・地域との共創…共創の詩
- ・社員間での共創…OJTをベースとした暗黙知の共有
- ・自然との共創…地域再発見



PHASE 2

経営者 社内チーム 外部パートナー

STEP 1 オフィス コンセプト の展開

経営者、中堅社員、若手社員によってプロジェクトチームを組織し、ワーカーの意見を積極的に採用した。
さらに、外部パートナーのコンサルティングによって、暗黙知を形式知へと変え、コンセプトを策定。
「共創」を理念に掲げる企業にふさわしい、地域や自然に開かれたオフィスが構築された

●「皆に楽しんで仕事をしてほしい」

●プロジェクトチーム

経営陣から2名、課長クラスの中堅社員から2名、新入社員クラスから2名が参加し、トップダウンだけではなく、これからの会社を担う若手の意見を尊重した活動をおこなう

創業15年にあたり策定した「第二創業ビジョン」の策定メンバーには、

感動経営コンサルタント 角田謙之事務所

第二創業ビジョンの策定についてのワークショップで、ファシリテーターとして関わり、社内の暗黙的な知識である文化や風土を形式知化し、コンセプト策定に助言した



藤田征樹建築設計事務所

鳥根県立美術館のデザインに関わった設計者。オフィスの立地場所の選定から建築デザイン（独特な三角形）までを手がけた。松江土建が施工に精度を要する三角形の平面形状の建物の建築をおこなう

策定メンバー

経営者

中堅ワーカー

若手ワーカー

会社全体

●策定メンバー
ビジョンの策定・オフィスづくりにおいては、社外パートナーからの助言とともに、ワーカーの要望を取り入れるため、社内協議等の機会を活かして聴取。また、全社員での候補地見学をおこない、立地環境や新たなオフィスの空間イメージを共有

■ワーカーの要望に基づき取り入れた条件
①オフィスに求める空間：ゆったりと仕事ができ、やる気にさせる執務空間
②オフィスに求める機能：業務で悩んだ際に、一人でじっくり考えられる空間
③オフィスの立地環境に求める要件：落ち着いた仕事に望める周辺環境



EVERYPLAN

アエラ地域文化デザイン室

コーポレートアイデンティティの再構築に関わり、VI（ビジュアルイメージ）戦略から具体的なデザインを実現した

STEP 4 運用

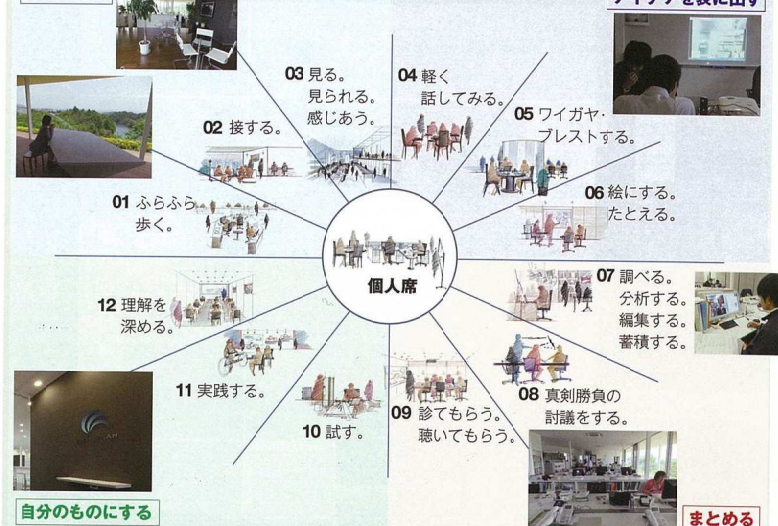
経営者 社内チーム 外部パートナー

●ワンフロアのオフィスを生かし、情報共有やブレインストーミング等の社内ミーティングや、OJTを中心とした社員教育等を活性化する運用をおこなっている。
レビューは、即興的におこなわれ、価値創造のタイミングを逃さないような活動が自然とおこなわれている



刺激しあう

アイデアを表に出す



自分のものにする

まとめる



株式会社エブリプラン 松江本社オフィス



Partnership

建築関係

- ①建築コンサルタント
・藤田征樹建築設計事務所
- ②建築プロジェクトマネジメント(PM)
・藤田征樹建築設計事務所
- ③建築設計
・藤田征樹建築設計事務所
- ④建築施工
・松江土建(株)

オフィス関係

- ①オフィスコンサルタント
・藤田征樹建築設計事務所
- ②オフィスPM
・藤田征樹建築設計事務所
- ③オフィス設計
・藤田征樹建築設計事務所
- ④オフィス施工
・松江土建(株)
- ⑤オフィス家具
・(株)イーキ

その他

- ①建築設備関係(空調・照明・セキュリティ等)
・セコム山陰(株)
- ②IT関係(ネットワーク・施工)
・(株)ミック
- ③IT関係
・(株)ミック
- ④映像関係(ハード・施工)
・松江土建(株)
- ⑤展示・内装関係
・松江土建(株)



NOPAの眼

株式会社エブリプラン 松江本社オフィスは、中山間地域や地方都市における、現在の課題、今後の課題について、先進的に調査研究し、「再生の時代」における、人と人、人と自然、世代と世代のつながり直しや縁結びをおこなうことを目的としている。

産学連携を推進するビジネスパークに、地域との共創、社員間での共創、自然との共創が可能なオフィス環境を構築することによって、環境施策の推進・地域産業の振興・地域づくりの支援・社会資本整備の推進をおこなうワークプレイスである。

Office Address

(株)エブリプラン 松江本社オフィス

所在地 島根県松江市北陵町46-6 ソフトビジネスパーク島根
業 種 サービス業
使用開始時期 2011年5月
オフィス区分 自社ビル